

令和6年度日本大学推薦入試 推薦基準等説明会報告

5月9日(火)に、日大推薦入試の基準等説明会が開催されました。その内容の一部をお伝えします。今年度は3つの学部の説明があり、概要は以下の通りとなっています。

- 【理工学部】**
付属推薦ではすべての方式で口頭試問が課されます。すべての学科で実施しますので、普段から高校での授業を大切に学力を身につけておきましょう。
- 【医学部】**
基礎学力選抜のみ実施されます。出願要件では、「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」の中から2科目以上の履修が必要となっています。約30分間の面接が行われます。
- 【歯学部】**
基礎学力選抜では、適性試験(英・国・数・一般常識)も実施。

その他の学部については、5月中旬から6月中旬にかけて実施される予定です。この説明会では、各学部の一般的な説明もありますが、特に付属生にとって重要な推薦の基準に関する説明が行われることがあります。基準は毎年見直され、変更される場合もありますので、先生方も特に注視しているポイントです。今後実施される各学部からの説明は、高3生を中心に保護者会や学年集会、面談等で周知する予定ですので、進路指導部からの情報にも注意をしましょう。

進路相談室

皆さんは本校の5階のエスカレーターを上がってすぐのところにあるガラス張りの部屋。「進路相談室」を活用したことがありますか？



「何ができる部屋なのかわからない。」
「中に入ったことがない。」
という人もいると思うので、今回は進路相談室について紹介していきます。

入って右側の壁一面にあるのは大量の赤本！(赤本とは大学入試の過去問のことです)最新のは図書館にあります。ここには除籍された年代物もたくさんあります。各大学の傾向を見たい人はぜひ閲覧しに来てください。



奥には仕切られた部屋が2つあります。この部屋は面接練習をおこないやすい内装になっています。また、進路のことを相談したい時に使用することもできます。

進路相談室でできることはまだありますが、今回はそのほんの一部を紹介しました。進路相談室を使用したいときは、担任の先生に申し出てください。各学年の進路指導部の担当者で対応します。
※進路行事の準備等で立入りを制限させていただくこともあります。

付属特別選抜とは

今号では「付属特別選抜」についてご紹介します。実は「付属特別選抜」には2種類あるということ、みなさんはご存じですか。

①豊山枠

- 令和5年度入試では、法・文理・経済・商・国際関係・危機管理・理工・生産工・工・生物資源科・短大(三島・船橋)で募集がありました。※全ての学科ではありません
- 豊山生のみを対象とした募集となります。校内選考を行い、出願者が決定してからの出願となります。

②付属枠

- 令和5年度入試では、文理・芸術・スポーツ科・松戸歯で募集がありました。※全ての学科ではありません
- 全付属生を対象に、基準を満たした出願者が受験します。

推薦要件は、評定平均値・履修科目・検定等の資格・競技実績など様々です。選考方法は、面接・小論文・実技などがあります。推薦要件や選考方法は、学科により異なります。

①②とも、A4用紙で約20行の「志望理由書」を提出することになります。受験勉強が佳境を迎える前、つまり今のうちに、希望する学部学科をしっかりと調べ、その分野についての知識を身につけておきましょう。



総合型選抜とは

大学へ進学する際、大別すると『総合型選抜』『学校推薦型選抜』『一般選抜』『その他の選抜方式』に分かれます。今回は『総合型選抜』について、紹介します。

『総合型選抜』

大学の求める学生像(アドミッションポリシー)と受験生の人物像「出願書類(志望理由書・活動報告書・調査書)」「面接・小論文」「実技試験・プレゼンテーション」などを通じて、「能力」「目的意識」が一致しているかを総合的に判断して合否を決める方式です。

豊山生の場合、この『総合型選抜』を活用する人が多いのは「日本大学芸術学部」や「他大学」への進学を希望している人です。実際に『総合型選抜』を利用して「日大芸術学部」や「慶應義塾大学」へ進学した先輩もいます。では、どのような準備をすればよいのでしょうか。

「日本大学芸術学部」の場合、【書類選考(エントリーシート)→通過→専門試験→合否判定】となります。まずエントリーシートには「自己分析」と「学科カリキュラムの分析」が必要です。また、余白なく、スペースを最大限に利用して表現する必要があります。「他大学」の場合もそうですが、自身の志望する大学について、調べ上げることが大切です。さらに必要な事柄として、《資格・学外活動・ボランティア活動・国際交流》など、高校3年生になる前から取り組んでおいた方がよいものもあります。エントリー通過後は、専門試験や論述・口頭試問などで選考されます。早い段階で志望校を見定め、必要とされる能力を確認しておくことで受験方式の幅が広がっていきます。



高1進路講演会報告

4月に実施した進路適性検査に対する振り返りとして、5月23日(火)にライセンスアカデミーの平川様に動画という形で講演を頂きました。平川様は、今まで30万を超える高校生に対する進路指導の実績があります。動画の内容は、進路適性検査の目的や結果の見方や、今後どのような力が高校生に求められるかという内容でした。



←動画の様子

過去にはアリーナで実施しました→



(1)進路適性検査の目的

- ① 自己理解を深めること
- ② 自分の可能性を見出すこと
- ③ 大学入学後のミスマッチを防ぐこと

(2)進路適性検査の結果

- ① 自身の思考や興味関心の傾向
- ② 自身の行動パターン

→多くの設問を通じ①②の総合判定の結果

(3)今後どのような力が求められるのか

今が良ければいいという短絡的な考えをするのではなく、今後の人生をより豊かにしていこうという発想が大事。周囲の仲間と協同し、社会貢献をしていけるように。

「職業・学びガイド」という冊子も付けられていて、この冊子には職業に必要な資格や大学、また、それぞれの学問分野からどのような職業に結び付くかが掲載されています。

適性検査の結果通りに仕事に就く必要はありません。ただし、間違いなく考えるきっかけは与えてくれるものです。今後は、大学のホームページを見たり、オープンキャンパスに行くなど、実際に行動に移してください。

特進他大学説明会

6月23日(金)の5・6・7時間目に、特進クラスを対象にした他大学説明会を実施します。今年度の参加校は以下の通りです。

上智大学、明治大学、立教大学、中央大学、法政大学、東京理科大学、成蹊大学、神田外語大学、北里大学、明治薬科大学、東京薬科大学、防衛大学校・防衛医科大学校 以上12大学

他大学説明会は、各大学の担当者が直接豊山生のためだけに説明してくれる貴重な機会です。

話を聞くだけでなく、皆さんが担当者に質問をすることもできますので、説明を聞く大学について、ホームページやパンフレット等を用いて下調べをしておきましょう。あらかじめ各大学の特徴を知り、当日話を聞くことで理解を深めることができます。また、ホームページ上では分からないことを直接質問をして、志望校決定に役立ててください。

当日のスケジュール

13:05~13:10	生徒移動・準備
13:15~13:55	説明会①(特進クラス)
14:10~14:50	説明会②(特進クラス)
15:10~15:50	説明会③・個別相談会(特進・進学・体育)

7時間目を利用して、進学・体育クラスの生徒も説明を聞くことができます。参加する生徒は、事前にできる下調べをしておきましょう。

今後、今回の参加校以外への進学者数が増えていけば、多くの大学が説明会に参加してくれることになるかもしれません。豊山生の頑張り期待しています!

日大オープンキャンパス情報

皆さんはオープンキャンパスに参加したことはあるでしょうか。オープンキャンパスは自宅からの通学経路や所要時間の確認、そして実際のキャンパスの雰囲気など、インターネットだけでは把握できない情報を手に入れることができる貴重な機会です。ぜひ1年生のうちから参加してみてください。3年生は現時点で志望校となっている学部でまだオープンキャンパスに参加したことがないところがあれば、必ず参加してください。

以下は今年度実施予定の日本大学各学部オープンキャンパス日程一覧です。事前予約が必要となっている学部もありますので、必ず早めにホームページ等を各自で確認してください。

学部	日程
法	7/29
文理	7/16
経済	7/30
商	7/22~23
芸術	6/25・8/6
危機管理	6/18・7/23
スポーツ科	6/18・7/23
国際関係	6/17・7/17・7/29~30
生物資源科	5/28・8/5~6
医	7/8
薬	6/25・8/20
理工	6/25(駿河台)・8/6~7(船橋)
生産工	6/10・7/16・8/6
工	8/5~6
歯	6/18・7/9・8/20
松戸歯	6/11・7/16・8/20

6月の進路行事

- ・6月3日(土) 高3保護者会(高3保護者)
- ・6月23日(金) 特進他大学説明会(高特進:午後)



6月3日(土)は高3保護者会です。今後の付属推薦に関するスケジュールや注意点の説明が主になります。保護者に対しての説明会ではありますが、生徒本人も当然理解しておく必要があります。生徒の皆さんへの説明は、6月7日(水)のホームルームで担任から行われます。全てが自分のことですので、しっかりと理解して計画を立てていきましょう。

6月23日(金)の午後に、特進クラス対象他大学説明会が行われます。7時間目の時間帯は他コースの生徒も希望があれば参加可能です。今回は、GMARCHをはじめとした難関大学や、防衛大学校などもご参加いただけます。将来の可能性はどこで見つかるか分かりません。積極的に参加してみましょう!

5月から始まっている日大・他大学でのオープンキャンパスには積極的に参加しましょう。特に6月・7月は開催日が多くなります。高3生にとっては志望校を絞る最後の材料として、高1・2生にとっては自分の興味のある分野が学べるかを見る機会として重要です。



次回7月号は、6月末に発行予定です